

# 2019年 春期講習案内

国立大学ゼミ本部 TEL(072)753-0005

## 【1】 講座案内

### 新高3生

科目(クラス)	講 習 内 容	教室
英語(Aクラス)	(全クラス) 英文読解力UPのための倒置・省略・挿入・同格・共通	1 A
英語(Bクラス)		3 A
数学(Aクラス)	数学的なセンスを高める少しレベルの高い“きれいな”問題の考え方、計算の進め方の演習。	1 A
数学(Bクラス)	微分積分は入試の最頻出単元。典型問題を完璧にマスターし応用問題まで演習することで、多くの問題に対応できる力を養います。	3 A
数学(Cクラス)	入試最頻出の微分積分で確実に得点をとれるように基礎から丁寧に解説し、実際に問題を解くためのアプローチの仕方を身につけます。	3 B(奥)

### 新高2生

科目(クラス)	講 習 内 容	教室
英語(Aクラス)	(全クラス) 文法諸項目を確認しながらの大学入試英文解釈入門	2 A
英語(Bクラス)		2 B
数学(Aクラス)	場合の数・確率と三角比の標準的入試問題を演習し、基礎の確立と応用力UPを図ります。	2 A
数学(Bクラス)	1年時に学んだ三角比・確率の総復習と、基本的な入試問題の演習	2 B

### 新高1生

科目(クラス)	講 習 内 容	教室
英語(Aクラス)	(全クラス) 英文は文型に始まって文型に終わる、と言われるぐらい文型は英文を読む上での基本。 この時期に文型と文の種類を徹底的に身につけよう！	1 A
英語(Bクラス)		2 B
数学(Aクラス)	(全クラス) 高校数学は本格的な数学の入り口です。中学数学とは違い自己流は通用しません。特に高1の初めに扱う数と式・方程式・関数にどれだけ習熟しているかが大きなカギを握ります。本講座では今から大学入試を見据えた数と式(数I)の扱い方を、中学数学の復習を交えて最初歩から講義します。	1 A
数学(Bクラス)		2 B

## 【2】 時間割 {3月25日(月)～4月5日(金)}

学年	科目・クラス	時間	3/25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	4/1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)
高3	英語(Aクラス)	11:50～1:50	○	○	○	○	○					
	数学(全クラス)	2:00～4:00	○	○	○	○	○					
	英語(Bクラス)	4:10～6:10	○	○	○	○	○					
高2	英語(全クラス)	2:00～4:00	○	○	○	○	○					
	数学(全クラス)	4:10～6:10	○	○	○	○	○					
高1	英語(全クラス)	2:00～4:00						○	○	○	○	○
	数学(全クラス)	4:10～6:10						○	○	○	○	○

## 【3】 講習料

	高 3	高 2	高 1
2科目	20,000円(20時間)	19,000円(20時間)	18,000円(20時間)
1科目	13,500円(10時間)	13,000円(10時間)	12,500円(10時間)

(注)割引について

4月分授業料と春期講習料の合計が34,000円を超える場合、春期講習料に割引が適用されます。

<例1> 4月分授業料だけで34,000円を超えている場合、上記春期講習料の半額になります。

<例2> 4月分授業料が34,000円以下で春期講習料との合計が34,000円を超える場合、合計額は (春期講習料+4月分授業料) - 34,000円 ÷ 2 + 34,000円 となります。

例えば、新高3で英語・数Ⅹを受講していて春期講習も英語・数学を受講する場合、4月分の通常授業料は20,600円、春期講習料は20,000円で合計40,600円ですが、4月分授業料と春期講習の合計額は (40,600 - 34,000) ÷ 2 + 34,000 = 37,300円となります。

## 【4】 在塾生の方へ(春期講習の追加・キャンセル、4月から新規開講の通常授業・基礎講座の受講について)

原則として、通常授業を受講している科目の春期講習はカリキュラムの一環ですので受講していただきます。都合により春期講習をキャンセルする場合は必ずその旨を担当講師と受付に申し出て下さい。また通常授業で受講していない科目を春期講習で追加受講する場合も同様に受付に申し出て下さい。

高3生通常授業の生物・地理と高1・2生通常授業の英語(スピーキング)が4月1日(月)から、基礎講座の化学が4月6日(土)から、時間割(別紙)に従って始まります。受講希望の生徒は受付に申し出て所定の用紙に記入して下さい。

いずれも期限は3月20日(水)までとします。

なお高2生通常授業の日本史は5月から開講予定に変更となりました。